

**[成果情報名]葉色が赤い観賞用水稻新品種「べにあそび」の育成**

**[要約]**「べにあそび」は“極短稈”の葉色が赤い観賞用水稻品種で、最高分けつ期～穂揃期にかけて、株全体が赤く見える。田んぼアートでは、赤色として描く部分に利用することにより、絵柄をさらに色彩豊かに表現することができる。

**[キーワード]**イネ、べにあそび、赤い葉、観賞用、田んぼアート

**[担当]**青森県産業技術センター農林総合研究所・水稻品種開発部

**[代表連絡先]**電話 0172-52-4312

**[区分]**東北農業・作物（稲育種）

**[分類]**普及成果情報

---

**[背景・ねらい]**

近年、米や農業への関心を高め、地域の活性化を図るために、観賞用稲を使った田んぼアート等が注目を集めている。田んぼアートの技術は年々向上しており、さらに精巧な表現を求める現場からは、色彩を拡大できる品種の育成が要望されている。このため、葉色が白い水稻品種「ゆきあそび」を育成し、種子の配付を開始したが、さらに多彩な葉色をもつ品種を育成する。

**[成果の内容・特徴]**

1. 「べにあそび」は、新たな葉色の観賞用稲の育成を目標に、2002年に「中稈紫稲 B」を母、「奥羽観 383号」を父として人工交配を行い、その後代から育成した品種である（表1）。なお、この品種は、特許権者である村井正之氏許諾のもとに、特許第4489233号【赤紫または赤色の葉を有する稲及びその作成方法】の特許技術に基づいて育成したものである。
2. 出穂期は「つがるロマン」より4日程度、成熟期は9日程度遅く、育成地では“晩生”に属する糯種である（表1）。
3. 稈長は“極短稈”で、穂長は「つがるロマン」並みで穂数は少なく、草型は“中間型”である（表1）。
4. 移植時の苗の葉色は、やや濃い緑色の一部に紫色を呈する。
5. 移植後分けつ盛期頃には、葉色は全体に紫色で、一部緑色を呈する。最高分けつ期の頃から葉身に白色が発現し始め、次第に白色部分が拡大し全体にやや薄いピンク色になり、さらに出穂期頃にかけて赤みが増し、全体的に鮮やかな濃いピンク色を呈する（写真1）。
6. 出穂期以降、登熟が進むにしたがい赤みが薄くなり、全体が緑色を帯びた色になる。
7. 障害型耐冷性は“極弱”である。いもち病真性抵抗性遺伝子型は“*Pia*”と推定され、ほ場抵抗性は葉いもち・穂いもちともに“やや弱”である。玄米重は「つがるロマン」の5割程度で、収量性は低い（表1）。
8. 葉色が鮮やかな濃いピンク色であることから、観賞用・景観用に向き、田んぼアート等では赤い色として描く部分に利用することにより、絵柄を色彩豊かに表現することができる。見頃は、最高分けつ期～穂揃期頃である。

**[普及のための参考情報]**

1. 普及対象は、田んぼアート実施者・団体、稲わら細工・加工品生産者等である。
2. 普及予定地域・普及予定面積は、全国に約2 haである。
3. 最高分けつ期以降高温が続くような気象条件下では、葉身の白色の発現が抑えられ、くすんだ紫色に近い葉色となる場合がある。
4. いもち病抵抗性は弱いので、基本防除を遵守する。
5. 種子の配付は、青森県産業技術センターホームページ（<http://www.aomori-itc.or.jp/>）上で、価格・配付条件等を公開し行う。

[具体的データ]

表1 「べにあそび」の特性一覧

品 種 名	べにあそび	組 合 せ	中稈紫稲B/奥羽観383号
特 性	長所 1. 葉色が赤く、田んぼアート等の赤色部分に利用することにより、色彩豊かに表現することができる。 2. 晩生であるため、観賞期間が長い。 短所 1. いもち病に弱い。 2. 最高分けつ期以降高温が続くような気象条件下では、くすんだ紫色に近い葉色となる場合がある。		
採用県及び普及見込み面積	なし 約2 ha		
調査地	育成地 (青森農林総研)		
調査年次	2008年～2010年		
品種名	べにあそび	つがるロマン	ゆきあそび
早晩性	晩生	中生の中	晩生
草型	中間型	偏穂重型	中間型
出穂期 (月. 日)	8. 11	8. 7	8. 13
成熟期 (月. 日)	10. 3	9. 24	9. 28
稈長 (cm)	65	92	48
穂長 (cm)	19. 1	19. 0	19. 6
穂数 (本/m <sup>2</sup> )	354	417	293
葉色 (出穂直前)	鮮やかな濃いピンク色	緑	淡黄緑～白色
ふ先色	紫	白	白
耐倒伏性	強	中	やや弱
障害型耐冷性	極弱	やや強	やや弱以下
いもち病真性抵抗性遺伝子型	<i>Pia</i>	<i>Pia, Pii</i>	<i>Pia, Pik</i>
葉いもち圃場抵抗性	やや弱	やや強	強
穂いもち圃場抵抗性	やや弱	中	弱
精玄米重 (kg/a)	32. 2	68. 4	21. 7
同上対標準比 (%)	48	(100)	38
玄米千粒重 (g)	20. 9	22. 3	19. 8
玄米品質 (1-9)	7. 8	4. 2	6. 3

注 生産力検定本試験標肥区 (N成分、0.6+0.2kg/a) の結果である。  
玄米品質は1(上上)～9(下下)。



写真1 「べにあそび」の草姿 (2011年7月26日撮影、かぐや姫の着物等の部分が「べにあそび」)  
(地方独立行政法人 青森県産業技術センター農林総合研究所)



写真2 田舎館村田んぼアート「竹取物語」

[その他]

研究課題名：第 II 期水稻良食味品種早期開発事業及び「売れる青森米」水稻新品種強化育成事業

予算区分：県単

研究期間：2002～2010年度

研究担当者：川村陽一 (青森農総研)、小林渡 (青森農総研)、前田一春 (青森農総研)、三上泰正 (青森産技セ)、今智穂美 (青森農総研)、神田伸一郎 (青森農総研)、小林健一 (青森県西北県民局)

発表論文等：1)小林ら (2011) 東北農業研究、64：1-2.

2)川村ら「べにあそび」品種登録出願 2011年4月11日 (第25819号)